■ 河合塾テキスト「地理総合，地理探究（共通テスト対応）〈2026 完成シリーズ〉」演習問題 解説 ■

【第15講】

解答番号	正解	解　説	重要度
1 2	① ⑤	①：正文。Pの海域には，モルディブ諸島など珊瑚礁からなる島々がみられ，地球温暖化による海面上昇で水没の危機に瀕している。⑤：正文。Tの海域では，数年に一度，海面水温が大きく上昇するエルニーニョ現象が発生する。②：誤文。Qの地域には，毎年大規模な洪水を引き起こすほどの氷河はみられない。③：誤文。Rの海域には，グレートバリアリーフとよばれる珊瑚礁が分布しているが，インド・オーストラリアプレート上にあり火山活動はみられない。④：誤文。Sの地域には，カリブ海で発生するハリケーンが襲来し，高潮などによる洪水は発生するが，津波は地震によって生じる現象であるため不適当である。⑥：誤文。Uの地域は，温帯から乾燥帯にあたり，冷帯（亜寒帯）に分布する針葉樹林のタイガは，従来よりみられない。	★★
3	②	サ：中国。「工業化の進展」，「石炭に依存」，「環境対策の遅れ」などから判断する。現在，酸性雨の被害が深刻化している。シ：日本。「広範囲での森林の衰退は確認されていない」，「隣国から運ばれる大気汚染物質の影響」などから判断する。日本では，中国から飛来する大気汚染物質の越境被害を受けている。ス：ドイツ。「強い酸性雨による森林被害が多発」，「1980 年前後から国境を越えた取り組みが行われている」から判断する。ドイツではかつてシュヴァルツヴァルト（黒森）などで，酸性雨による森林枯死の被害がみられた。長距離越境大気汚染条約に基づき，ヘルシンキ議定書やソフィア議定書が定められ，硫黄酸化物や窒素酸化物の排出規制が強化された。	★★
4	①	S：1月。大陸から海洋に吹く冬季（低日季）の季節風によって，中国東部，インドシナ半島，ベンガル湾など海洋に近い地域で PM2.5 の濃度が高い。 T：7月。海洋から大陸に吹く夏季（高日季）の季節風によって，中国北部，中国内陸部，中央アジアなど内陸地域で濃度が高い。また，海洋ごみは海流によって発生国から周辺国や世界各地に拡大する。	★
5	②	②：正文。一般に，自動車の利用が多い国ではエネルギー消費も多くなる。①：誤文。イギリスは，GDP に占める農牧業の比重は小さい。③：誤文。インドは，石油資源が豊富であるとはいえず，輸出目的の製造業もあまり発達していない。④：誤文。石炭を利用した暖房設備はエネルギー効率が低く，また，GDP あたりの1次エネルギー消費量が高ければ，エネルギー効率は低いといえる。	★
6	⑥	1人あたり GDP は，工業化が進み経済成長とともに生活水準が向上すると上昇する。また，1人あたり二酸化炭酸排出量は，工業化の進展や自動車の普及などによって化石燃料の消費が増加すると上昇するが，環境問題への関心が高まり再生可能エネルギーが普及すると低下傾向となる。a：ス。1995 年には1人あたり GDP，1人あたり二酸化炭酸排出量ともに小さく，農業や軽工業中心であったが，2015 年になると，ともに上昇しているため，工業化が進み重工業の比率が高まったと考えられる。b：シ。資源が豊富にあり燃料消費のコストが低いため化石燃料への依存度が高く，とくに1人あたり二酸化炭酸排出量が大きいと考えられる。c：サ。1人あたり GDP は上昇し経済成長はしているものの，産業構造の転換にともない脱工業化が進み，再生可能エネルギーの普及も進んでいることから，2015 年には1人あたり二酸化炭酸排出量は減少したと考えられる。	★★

7	①	パークアンドライド方式は，都市内部に乗り入れる自動車を抑制し交通渋滞や大気汚染などを防止する目的で，自動車を郊外の駐車場に駐車し，鉄道やバスなどの公共交通機関に乗り換えて都心部へ移動する方式をいう。したがって，郊外のおもに鉄道沿いに多数分布するアが無料駐車場である。なお，Ｆの説明文は，ロードプライシングのことである。	★★★
8	③	プラスチックごみの人口１人当たり年間発生量は，生活水準の高い国ほど多くなり，処理技術などをもつ経済水準の高い国ほど未処理の量の割合は少なくなる。①：ドイツ。先進国であり経済・生活水準が最も高く，ごみ発生量は最も多いが未処理の量の割合は最も少ない。②：トルコ。③：ベトナム。④：ケニア。これら３か国は発展途上国であるが，トルコが経済・生活水準が比較的高く，ごみ発生量は多いが未処理の量の割合は少ない。逆に，ケニアが経済・生活水準が最も低く，ごみ発生量は最も少ないが未処理の量の割合は最も多い。	★★
9	①	①：誤文。羊やヤギなどの家畜の放牧数が増加し過放牧が進行すれば，砂漠化につながる。②：正文。デンマークでは，発電量に占める風力発電の割合が４割を超えている。③：正文。特定フロンなどオゾン層を破壊する物質を規制を定めたモントリオール議定書は，国連加盟国のすべてが批准している。④：正文。熱帯雨林の保全に向けた取り組みが行われている。	★
10	③	③：誤り。水力発電を行うために発電用のダムを建設すると，ダムの上流側に土砂が堆積し流出量は減少する。①：正しい。農地開発が進み森林などの植生が失われると，土砂流出量は増加する。②：正しい。土砂流出量が減少し海岸部で堆積量が侵食量を下回れば，海岸侵食が生じる。④：正しい。森林は土壌の保全機能をもつため，植林を行うと土砂流出量は減少する。	★